

2025 年度

7月 園だより

社会福祉法人雲柱社
五日市保育園



梅雨はどこへ行ってしまったのだろう…と思ううちに6月が終わりました。早く訪れた30度越えの暑さに体調を崩す人もいます。夏本番はまだまだこれから！大人も子どももしっかり寝て、しっかり食べて、暑さに負けずに夏を過ごしましょう。

水分補給や体調の変化にも気をつけ、園庭ではプラタナスの木陰、テントに設置したミストやスプリンクラーから出る水で涼をとりながら、夏ならではの楽しい経験をたくさんしていきたいと思います。

園庭のアイドル？！「ダンゴムシ」

園庭でダンゴムシを見つけると大事そうに小さな虫かごや砂場遊び用のバケツなどに入れていきます。ちょっと前まで「先生探してー」と言っていた小さい子も、ダンゴムシが隠れていそうなポイントが分かってくると一人で植木鉢や石を動かしてみたり、草をかき分けたりしています。誰かが見つけると見せてほしくて、触ってみたいとみんなが集まってきます。でも特権は見つけた子…この暗黙のルールは小さいながらもなんとなく理解しているようです。それでもたまに強引に自分が見やすい方に動かそうとしたりして「だめー！○○ちゃんのダンゴムシ！」と言われることもあります。怒ったり怒られたり、泣いたり笑ったりしながら、こうやって一緒に大きくなっていくものです。「それはおかしい！ルール違反だ！理解できないぞ！」という感情も、「いいよ、譲ってあげるよ、大目に見てあげるか」という感情も、心の中を行ったり来たりしながら自分の気持ちも相手の気持ちも理解しようとしている姿、小さなダンゴムシを愛おしそうに大切にそっと触る姿にも一人ひとりの成長を感じます。

保育園では年間の保育の計画を立て、それに基づいて月ごとの計画があり、日々の保育に繋がっていきます。7月は「水・砂・土・泥に触れ、感触を楽しむ」「やりたいことを存分に楽しみ、友だちや保育者と共感する喜びを知る」「思い通りにいかないことや、友だちとのぶつかりの中で自分の気持ちを伝え、立ち止まってがまんしたり、やり直したり、仲直りをする経験を重ねる」といった願いがあります。

この願いをもとに、この夏も水遊びや泥遊びを思いきり楽しめるよう様々な環境設定を準備していきます。「なんだろう」「おもしろいな」「ふしぎだな」という気持ちが「やってみよう」「たのしいな」「もっと知りたいな」という意欲に繋がっていきます。



子どもの祈り

かみさま

今日はとても暑いです。

暑い日は水遊びがとても楽しいです。

楽しく遊べる水をありがとうございます。

このお祈りをイエスさまのお名前によって

おさげいたします。

(キリスト教保育 7月号より)

